

雇用されていたが、離職(失業)した場合

目標と具体的取り組み

本人記載

記入年月日：令和 〇年 〇月 〇日

	現状・課題の改善に向けた目標	目標を達成するための具体的取り組み
借受人記入欄	就労 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年3月末で解雇された。 ・今までは〇〇職の仕事をしてきた(又は探してきた)が、これからは様々な業種(又は〇〇職)にも挑戦して再就職を目指したい。	・ハローワークに週〇回通い、求人情報の閲覧や窓口相談を続けるほか、求人情報誌や知人にも声を掛けて、就職先を探し積極的に応募する。 ・正規雇用を目標としているが、求人が少ない場合はそれにこだわらずに応募する。
	債務・滞納 ・住宅ローンの月々の支払いが難しく、銀行と相談する必要がある。 ・年金や健康保険(又は水道光熱費など)の月々の支払が難しく(又は滞納しており)、支払いの猶予(又は分納による返済)について相談する必要がある。	・住宅ローンは月々の支払額を低くすれば支払いが可能のため、銀行と交渉し変更してもらう。 ・支払いの猶予(又は分納など)について、相談し手続きを行う。
	その他 ・妻が、小学校が休校中の子どもの世話をするために休職中で、収入が足りない。	・県内に住む両親に、子どもの世話を頼めないか相談し、妻の復職(又は再就職)をすすめる。 ・求職期間中できる限り子どもの世話をする。

記載例を参考に、それぞれの欄をご記入ください。
「債務・滞納」は債務や滞納がなければ、記入いただくなくて結構です。
「その他」は同世帯のご家族のことなどをご記入ください。

自立に向けた具体的取り組みを行うことを誓約いたします。

令和 〇年 〇月 〇日

(借入申込者) 住所 仙台市〇〇区△△町〇丁目×-×

日付、住所、氏名を自筆にてご記入ください。

氏名 宮城 太郎